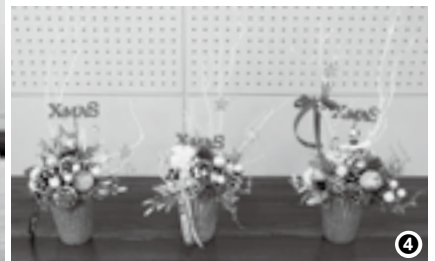


クリスマス飾り作り教室 12月2日



イメージを膨らませて

クリスマス気分を楽しめる飾りを作ろうと「クリスマス飾り作り教室」が八生公民館で開催されました。参加者は完成をイメージしながらオーナメントや木の枝、松ぼっくりなどを器の中のスポンジに固定していき思い思いにアレンジ。使う材料は同じでも、個性が光る素敵な作品が出来上がりました。昨年も参加したという人は「この教室をいつも楽しみにしている。今年もイメージ通りに作れてよかった」と話していました。



①向きを調整してバランスよく②アドバイスを受けながら③オーナメントで華やかに④個性豊かな作品が完成

大規模災害訓練 12月6日



自分たちの地域を守るため

消防団員の能力の向上を図るため「大規模災害訓練」が市内各地で行われました。大栄消防署では、実際の災害で起こり得る事態を想定し、重量物をバールと角材で持ち上げるリフティングや、火災現場での基本となる消防ホースの延長などの訓練が実施されました。消防職員から救助・消火活動を効率的に行う方法などの指導を受けた団員たちは、お互いにサポートや助言をしながら、真剣な表情で訓練に臨んでいました。



①角材を入れて持ち上げる②ホースを担いで急いで現場へ③連結部分をしっかり確認④消防職員の説明を聞く



手作りのクリスマス展 12月5日～25日



きらびやかな作品に囲まれて

クリスマス为主题とした手作り作品を展示する「手作りのクリスマス展」がスカイタウンギャラリーで開催されました。会場にはちりめん細工の人形やマスクを使ったクリスマスツリーなどの工夫を凝らした作品が並び、訪れた人は手作りの楽しさが伝わるような、味わい深い作品の数々をじっくりと鑑賞していました。来場者の一人は「心が和む作品が多かった。自分も作って展示してみたい」と話していました。



①人形で作られたツリーをじっくり鑑賞②マスクを使ったクリスマスツリー③一つ一つの違いを見比べて④うなりくんの飾りも

干支フォト 11月7日～12月20日

「ウ獅子舞い」で幸せな一年に

干支にちなんだ動物と一緒に写真撮影ができる「干支フォト」が成田ゆめ牧場で行われました。干支フォトは年賀状にも使える写真が撮れるとして人気の行事で、今年は丑年にちなみ、縁起の良い獅子舞の飾りを付けた牛「ウ獅子舞い」が登場。門松や「Happy乳Year」と書かれた鳥居が設置された撮影スポットで、多くの来場者がウ獅子舞いと一緒に記念写真を撮っていました。



笑顔でピース

救命活動表彰 12月8日

連携プレーで男性を救助

京成空港第2ビル駅構内で心肺停止状態となった男性を救助したとして、京成電鉄株式会社に三里塚消防署長から表彰状が贈られました。男性が倒れているのを見かけた通行人が駅員に通報し、駅員が連携して119番通報や心肺蘇生法を行ったことで、一命を取り留めました。救助に関わった吉岡重昌助役は「日頃の訓練のおかげで迅速に対応できた。今後もより良いサービスを提供していきたい」と話していました。



左から増田駅長、吉岡助役、木村三里塚消防署長